

附属図書館では、この度、故 吉原泰助 名誉教授のご遺族より、1760年から1900年代半ばまでの洋書を中心とした336点の資料をご寄贈いただき、当館蔵書としての登録が完了しました。このことについて、8月7日(水)に、本学の定例記者会見で報告するとともに、関係者をお招きし、寄贈資料のお披露目を行いました。

■第187回定例記者会見



この日の定例記者会見は、図書館本館1階のアリアコモンズ1で開催しました。新館4階の貴重図書室に設置予定の書棚を会場内に仮設置し、菊地館長より受入の報告を行いました。

■寄贈資料のお披露目

日時： 8月7日(水) 12:00～12:30

- 内容：
1. 附属図書館長挨拶(菊地附属図書館長)
 2. 吉原文庫の概要(岩本経済経営学類教授)
 3. ゼミ生代表挨拶(片倉様)
 4. 記念撮影

1. 附属図書館長挨拶

菊地芳朗附属図書館長より、受入の経緯についての説明や、ご遺族への謝意が伝えられました。

▶ 挨拶文

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/docs/info/20240807_yoshihara_aisatsu.pdf



2. 吉原文庫の概要

【配布資料】吉原泰助先生蔵書貴重書について

<https://hdl.handle.net/10270/6806>

寄贈いただいた資料のうち、当館の貴重図書として受入する96冊について、本学経済経営学類の岩本吉弘教授より解説をいただきました。

吉原先生の研究内容との関わりと共に、18世紀のフランスの重農主義に関する文献のご紹介や、また、古典派経済学者のシモン・ド・シスモンディの著書については、網羅的に収集され、充実したコレクションとなっている点などをご説明いただきました。



3. ゼミ生代表挨拶

ゼミ生を代表して、片倉和夫様からご挨拶をいただきました。吉原先生からのご指導についての思い出や、出版社の立ち上げ時にご相談されていた内容などをお話をいただきました。また、吉原先生が生前より図書館への蔵書の寄贈を考えられ、資料を整理されていたことについてもお伺いすることができました。



4. 記念撮影



(左から)菊地附属図書館長、佐野副学長、片倉様、ご遺族のみなさま

お披露目の終了後には、新館4階貴重図書室へ吉原文庫が設置されました。



▶ 受入図書リスト(吉原文庫:96点、一般図書:240点)

https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/docs/info/20240807_yoshihara_list.xlsx